

# 第 96 回 報 告 書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

## 目 次

株主の皆様へ	1
事業報告	7
連結計算書類	29
計算書類	32
監査報告	35

## 株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

第96期（平成28年4月1日から平成29年3月31日まで）の豊田通商グループの業績につきましては、売上高は7兆9,196億円、営業利益は1,466億円となりました。また親会社株主に帰属する当期純利益は1,025億円となり、過去最高益を更新いたしました。

配当に関しましては、期末配当金は1株につき39円とすることを第96回定時株主総会でご承認いただきました。これにより、当事業年度の1株当たりの配当金は、中間配当金31円と合わせ、年間では70円となり、前事業年度の配当金に比べ8円の増配となります。

当社は人・社会・地球との共存共栄をはかり、豊かな社会づくりに貢献する価値創造企業を目指しています。「グローバル行動倫理規範」に則り、ビジネスを通じた社会的課題の解決への取り組みを進め、持続的成長に向けてイノベーションを起こし、社会とともに成長してまいります。

当社グループをご理解いただき、ご支援くださっている株主の皆様にご心より感謝申しあげますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

敬具

平成29年6月

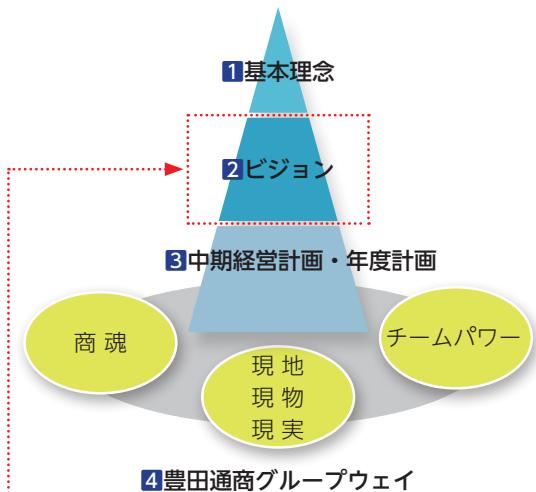
取締役社長 加留部 淳



当社は真のグローバル企業として一層の進化を遂げるため、豊田通商グループの次の10年間の方向性を示し、世界中の全社員が一丸となって目指すべきガイドラインとして、「Global Vision」を掲げております。

なお、今年度より経営計画を長期（5年）から中期（3年）に短縮し、足許の大きな環境変化を常に反映し、更に精度の高い計画策定と実行に取り組みます。

## 豊田通商グループの理念体系を構成する4層構造



### 1 基本理念

恒久的に変化しない、世代を通じて継承すべき最高概念

### 2 ビジョン

基本理念を追求・実現し続ける中、10年後に到達すべき姿を示すガイドライン・道標

### 3 中期\*経営計画・年度計画

経営環境の変化を踏まえた事業活動指針・方針と具体的なアクションプラン・数値目標を含む事業戦略

※従来の長期（5年）から中期（3年）に変更

### 4 豊田通商グループウェイ

基本理念の実現やビジョンの達成に向け、すべての豊田通商グループ役職員が共有すべき価値観・行動原則

## Global Vision / ありたい姿

これからの10年、豊田通商グループは、



となる事を追求し続け、実現を目指します。

### The Right ONE for you

ステークホルダーの現場ニーズに応え、最適な安全・サービス / 品質・信頼を提供します

### The Right ONE for us

一人ひとりの力の最大化に努め、組織・地域・性別・国籍を超えて結束し、総合力を発揮します

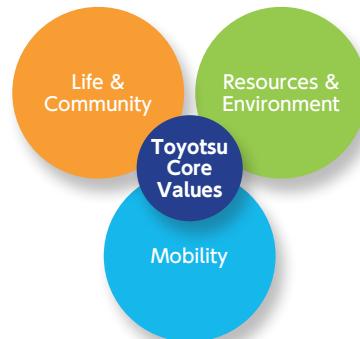
### The Right ONE for future

我々の強みや知見を培い、発揮する事で、持続可能な社会と未来を切り拓きます

## Global Vision / Toyotsu Core Values

「快適ですやかな社会」  
の実現に貢献する事業分野

「持続可能な社会」  
の実現に貢献する事業分野



「未来における利便性の高い社会」  
の実現に貢献する事業分野